

自己評価結果公表シート (R.5年度) 認定こども園 長栄幼稚園

1、本年の教育目標

基本的な生活習慣を身につけ、集団生活の中で、豊かな情操を養い、健康で明るく伸び伸びとした子どもを育てる。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

園児の安全と安心を重点に置き、自分自身で考え行動できる力を持つことを目標とした保育計画を作成する。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
保育の計画性	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の指導計画をもとに月案・週案を作成し計画的な保育を実施する。 ・毎日、朝礼時当日の保育の確認と注意すべき内容を確認する。 ・終礼時に、その日の出来事等を報告し合い情報の共有をすることで保育に役立てる。また、毎水曜日には各クラスの様子や困りごとなどの意見を出したり協力を求めたりして園児一人ひとりにクラスを超えて細やかな対応をする。 ・行事終了後に実施内容の検討をし、次回の行事実施時に反映させる。
教育の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日・運動会・生活発表会・作品展等の行事の人数制限を解除し実施する。 ・教育目標・計画を分野別（体育遊び・お絵かき・製作・文字数字）、年齢別に検討した。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月園日より・クラス便りを作成し、行事・うた・絵本 保育内容等をきめ細かく知らせる。 ・園の様子や個々の子ども様子を保護者に知ってもらえる機会としている ・個人懇談も随時個人懇談とし、電話や連絡帳を使って子ども様子を伝えることに努めた。 ・今年度は地域の行事に積極的に参加し交流を図っていく。
研修への参加	大阪府や大私幼の研修会に積極的に参加し自己研鑽に励む。
食育と健康 安全への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・園児のアレルギ一情報等を一覧表にまとめ、全職員が確認できるようにしている。 ・園児に対しては、事前に危険な遊び方や場所について絵カードなどを使い、分かりやすく具体的に知らせてケガを極力防ぐよう対策をしている。 ・終礼時に、園児の病気やケガの状況を報告し安全対策に務める。

<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防等、園児の体調に重点を置き定期的なタイミングで水分補給や休息をとることに努めた。 ・さまざまな保育を設定した中で、毎月避難訓練（火災・地震）を実施して、その都度課題を話し合い実際の災害に備えている。 ・三代栄養素について学んで、それぞれの食材の大切さを知りバランスの取れた食事をすることの大切さを説明している。 ・日本伝統の季節の料理を、給食や行事をとって知らせて食に興味をもってもらおう。 	<p>昨年度は小学校との交流を行ったが実施できなかったので、今年度は積極的に接続に努める。</p>
小学校との接続	
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・例年通り自由登園を実施し、園庭開放は例年通りの土曜日実施と予約制で火曜日に実施する園庭開放を追加する。 ・年12回のキンダーカウンセリング（子育て相談）の日を設定し、臨床心理士の先生が保護者や地域の子育て相談を受ける。 ・未就園児の親子教室を年25回実施し、1.5歳児の親子体操教室を年15回実施する。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

昨年度は、まだコロナウイルス感染防止のため、頃名前と同じ内容での年間計画に添った行事などが出来なかった。
異年齢の交流など子ども同士ふれあいが出来ない状況が、子供の経験・体験不足になっている心配がある。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
子どもの経験・体験不足	子ども同士の触れ合う機会を増やし、子どものコミュニケーション能力を高める。

6、学校関係者の評価

特になし